

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

| | |
|----|-------|
| 組織 | 医療対策課 |
| 職 | 課長 |
| 氏名 | 土田 壽久 |

| | |
|---|-------------------------------------|
| 組織の使命・役割 | 何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か |
| 安全で良質な医療を受けることができる地域社会をつくるため、医療体制及び看護職員の確保対策を充実させる。 | |



| | | | | | |
|--|---|--------|---------|--------|---|
| 組織の目標 (定性的目標) | 使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか | | | | |
| ① 看護師等の確保と資質の向上 ② 災害医療対策の充実 ③ 高齢者等のニーズに対応したサービス基盤の整備 | | | | | |
| (定量的目標) | 具体的な指標、目標値を設定する | | | | |
| 目標とする成果指標 | 現行値 | 年(度) | 目標値 | 年(度) | 目標値の設定根拠(他県との比較など) |
| ①就業看護師及び准看護師数(県)(人口10万人対) | 1,514 人 | H28 年度 | 1,466 人 | H31 年度 | いしかわ創生総合戦略(現状維持) |
| ①就業看護師及び准看護師数(能登北部)(人口10万人対) | 1,180 人 | H28 年度 | 1,128 人 | H31 年度 | いしかわ創生総合戦略(現状維持) |
| ②災害対応研修・訓練のべ参加者数 | 160 人 | H28 年度 | 100 人 | H29 年度 | 局地災害対応力向上研修・訓練3回×25人、災害時関係機関連携強化研修・訓練1回×25人 |
| ③研修参加者数 | 104 人 | H28 年度 | 285 人 | H29 年度 | 認知症対応力向上研修 2回×48人(歯科医)、2回×95人(看護職員) |



| | |
|----------------------|--|
| 29年度に重点的に取り組むべき課題 | 左記の具体的な内容を記載する |
| ① 医療計画に基づく看護師確保対策の展開 | 看護師等修学資金貸与制度による能登北部地域における新卒看護師確保策の充実 |
| ② 災害に備えた医療提供体制の強化 | 局地災害におけるDMAT対応力向上研修・訓練の実施、災害発生早期から中長期にわたる関係機関相互の連携強化研修・訓練の実施 |
| ③ 認知症高齢者等への対応 | 認知症の早期発見や口腔ケア等に必要な知識に関する研修の実施、外国人患者受入対応力向上研修の実施等 |